

(策定後は、ビジョン編と合わせ一つの冊子にする予定)

戦略編の章構成

第1章 分野横断的に取り組む施策

- 分野横断的に取り組む施策（プロジェクト）の設定の考え方
- 5つのプロジェクトとして分野横断的に取り組む施策を掲載

ビジョン編

目指すべき都市像
「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ

実現に向けては

人口構造を始めとする様々な変化に大きな影響を受けず、その変化を積極的に生かし持続的に成長すること

人口減少の緩和を進めること

戦略編

分野横断的に取り組む施策（プロジェクト）の設定

ユニバーサル(共生)プロジェクト

ウェルネス(健康)プロジェクト

人口減少緩和プロジェクト

スマート(快適・先端)プロジェクト1 プロジェクト2

- ・第2回専門部会で議論（4月）
- ・第5回審議会で議論（9月）

第2章 まちづくりの基本目標ごとに取り組む施策

- ビジョン編で定めた「まちづくりの基本目標」と「目指す姿」の実現に向けて、分野ごとに取り組む施策を掲載

子ども・若者

生活・暮らし

地域

安全・安心

経済

スポーツ・文化

環境

都市空間

- ・第3回専門部会で議論（6月）
- ・第4回専門部会で議論（本日の議題）

第3章 行財政運営の方向性

- 行財政運営における現状や今後の方向性を掲載

- ・第5回審議会で議論（9月）

第1章 分野横断的に取り組む施策のイメージ

2 ユニバーサル（共生）プロジェクト

これまで増加の一途をたどってきた札幌市の人口は減少局面を迎え、2040年代には高齢者人口がピークとなり、全体の約4割を占めることが予想されています。また、障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う人の割合は約3割と横ばい傾向であるとともに、市民アンケートの結果からも地域意識の希薄化が明らかになっています。

.....

ユニバーサル（共生）プロジェクト

障壁（バリア）を取り除くとともに、全ての人の利便性向上に向けた取組の推進

1 プロジェクトの柱

①誰もが円滑に移動することができ、快適に利用できる施設等の整備 ～移動経路・建築物～

○市有建築物や民間建築物のバリアフリー化を推進するとともに、駅などの旅客施設や道路、公園のバリアフリー化を進めます。

-
-

②当事者への支援と情報発信の充実 ～制度・情報～

-
-
-

③心のバリアフリーの浸透と誰もが活躍できる環境の整備 ～意識～

-
-
-

2 プロジェクトの推進による札幌市の将来イメージ

プロジェクトの推進により札幌市はこう変わります！

○建築物や旅客施設などのハード面のバリアフリー化を充実します

-
-
-

将来のイメージ図



3 ロードマップ（主な施策）

取組	2022年	2031年
誰もが円滑に移動することができ、快適に利用できる施設等の整備	建築物や旅客施設、道路、公園等のバリアフリー化の推進	
当事者への支援と情報発信の充実		
心のバリアフリーの浸透と誰もが活躍できる環境の整備		

4 成果指標

指標	現状値	目標値
まちのバリアフリー化が進んでいると感じる市民の割合	〇〇% (R3)	
.....		
.....		

第2章 まちづくりの基本目標ごとに取り組む施策のイメージ

7 環境

環境分野においては、脱炭素社会の早期実現に向け、
.....
.....
などの施策を推進することにより、ビジョン編に掲げる

「まちづくりの基本目標16 世界に冠たる環境都市」

「まちづくりの基本目標17 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち」
を目指します。

充実・強化します！

- 省エネルギー化の促進や再生可能エネルギーの導入拡大
-
-
-

まちづくりの基本目標 16 世界に冠たる環境都市

(1)目指す姿1「脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海道・さっぽろ圏の豊富な再生可能エネルギーの導入拡大や新たなクリーンエネルギーである水素エネルギーの活用のほか、ゼロエミッション自動車の普及が進んでいます。」の実現に向けた施策

①省エネルギー化の推進・促進

○環境性能の高い建築物である ZEB・ZEH 等への支援や光熱費等の見える化などを促進します。
○

②

○

③

○

成果指標

指標	現状値	目標値
「世界に冠たる環境都市」が実現している（5段階評価）	○. ○ (R4)	